

I 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和 2 年 6 月 25 日（木） 15:30～16:30	（社福）彩凜会	5 名
令和 2 年 8 月 27 日（木） 15:30～16:30	〃	6 名
令和 2 年 10 月 22 日（木） 15:30～17:15	〃	6 名
令和 2 年 12 月 24 日（木） 15:30～16:30	〃	4 名
令和 3 年 2 月 25 日（木） 開催予定	〃	—

II 会議の主な内容**1 情報提供・意見交換**

（1）就労部会構成機関の事業報告

- ・機関ごとの令和 2 年度中の就労実績、主な取り組みの報告

（2）市内企業向け障がい者雇用の啓発パンフレットの制作

- ・市内企業に対して障がい者雇用の一層の促進をはかるため、啓発パンフレットの障がい者雇用で働く方のインタビュー記事、各種制度の解説などを掲載する。
- ・今年度中に働く方の取材・記事の作成を終え、2 月開催予定の部会にて完成を目指す。

（3）就労移行支援事業、就労定着支援事業の現状

- ・就労移行支援事業、就労定着支援事業（障害福祉サービス）の利用状況や、事業所での準備状況の情報交換。

2 その他、現状や課題について

就職先での障がいへの理解不足が原因の休職や離職が増えている印象で、行政と事業所等が連携し啓発が必要となっている。

各事業所の利用者の障がい特性に偏りがなくなりつつあり、利用者間の相性などが原因のトラブルが多くなっている。障がい特性ごとにプログラムを企画する等の対応が必要となっている。

コロナ禍における支援のあり方について、様々な対応が必要となっている。

III 令和 3 年度の就労部会について

市内企業向け障がい者雇用の啓発パンフレットを用いて、障がい者就労の啓発を図る。

引き続き現状報告を行い、事例検討を通し、各機関の役割、地域での支援など、様々な視点から意見や情報交換についても継続していきたい。

来年度以降は、就労継続支援 A 型、B 型等も部会参加を呼び掛け、今まで以上に大きな話し合いの場として部会内の意見活性化を促していきたい。